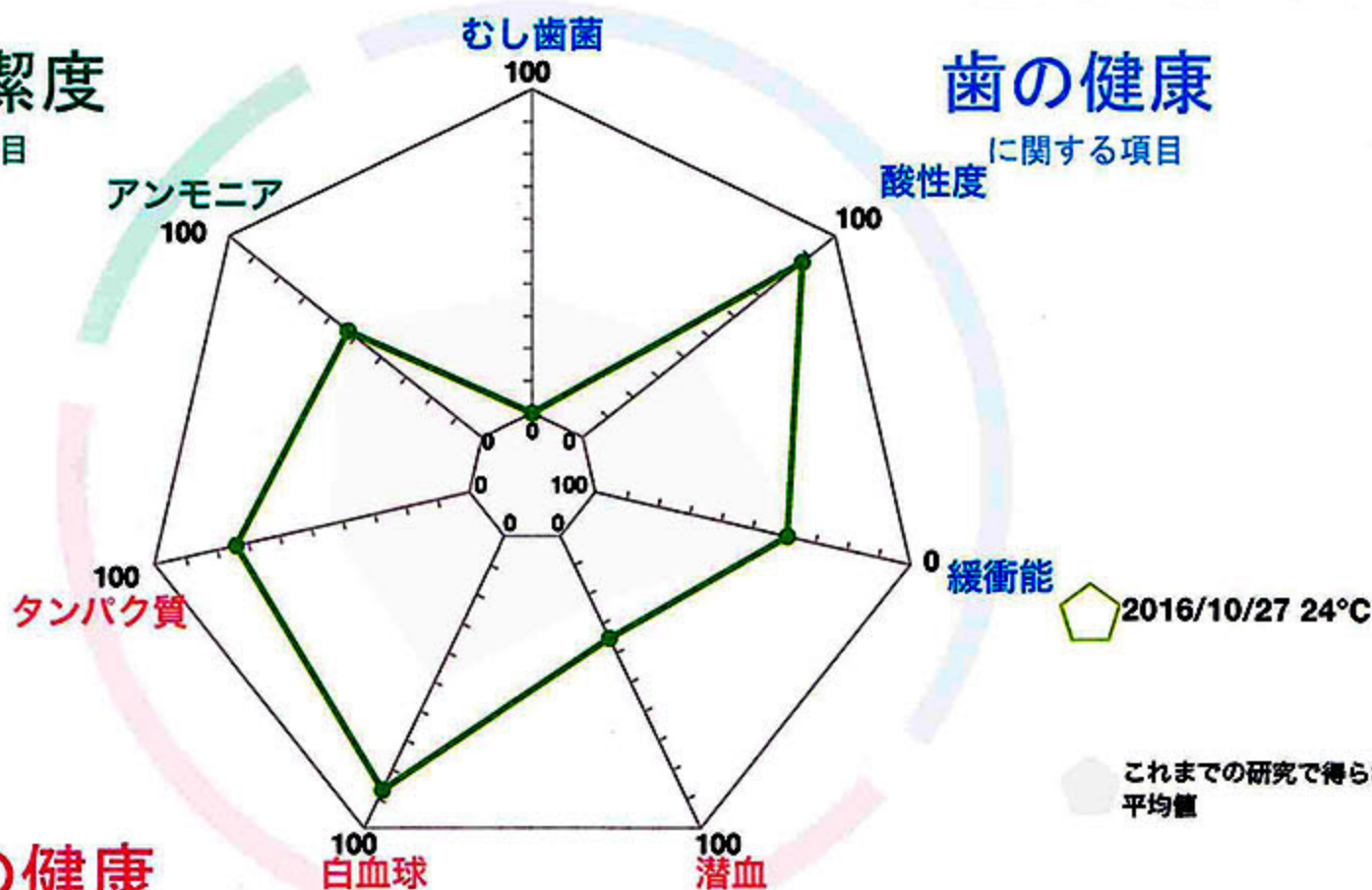


口腔清潔度

に関する項目

歯の健康

に関する項目



歯ぐきの健康

に関する項目

※グラフの見方：7角形が小さいほど、お口の健康状態が良いことを示しています。

測定結果は、唾液を試験紙に滴下した際の色調を百分率で示しています。(実際の菌数や濃度などではありません)

歯の健康	むし歯菌	0	少なめ 平均値:37	むし歯菌数が多いと、むし歯になりやすいことが知られています。
	酸性度	87	高め 平均値:43	唾液の酸性度が高いと、むし歯になりやすいことが知られています。
	緩衝能	39	平均レベル 平均値:36	緩衝能(酸に対する抵抗力)が弱いと、むし歯になりやすいことが知られています。

歯ぐきの健康	潜血	35	多め 平均値:22	歯肉の炎症、傷、口腔粘膜のできものなどがあると、唾液中の潜血が多くなることが知られています。
	白血球	87	多め 平均値:49	歯肉に炎症があると、唾液中の白血球が多くなることが知られています。
	タンパク質	74	多め 平均値:43	歯周病の原因菌が多く、歯肉に炎症があると、唾液中のタンパク質が多くなることが知られています。

口腔清潔度	アンモニア	53	平均レベル 平均値:53	口腔内の細菌総数が多いと、唾液中のアンモニアが多くなり、口臭などの原因になることが知られています。
-------	-------	----	-----------------	---

総合コメント 歯科医院での「プロケア」と自分で行う「セルフケア」は、予防歯科の「車の両輪」です。両方のケアをしっかりと実践し、生涯を通じて歯とお口の健康を守っていきましょう。